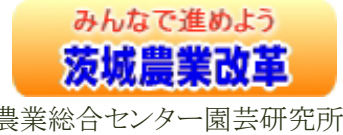


## ナシ新品種「恵水」のカラーチャートによる 収穫適期判定



本県育成のナシ新品種「恵水」は、収穫期が9月上～下旬で、甘みが強く食味良好で大玉かつ豊産性であることから、生産者の高い期待が寄せられており、平成25年度から現地への導入が始まりました。

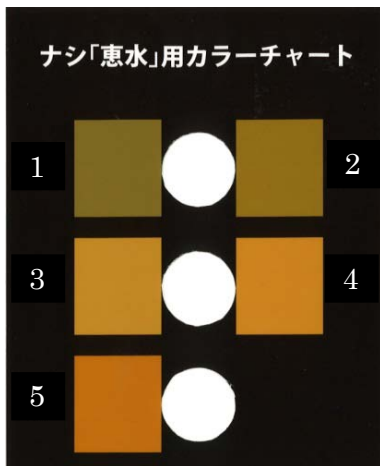
この度、高品質安定生産には収穫適期判定の目安が必要であることから、果皮表面色と果実品質の関係を明らかにし、収穫判断基準として活用できる「恵水」用カラーチャートを開発しました。



ナシ新品種「恵水」

### ナシ「恵水」用カラーチャート

収穫適期は果皮表面色の変化で判断できます。ナシ「恵水」用カラーチャート値で3～4が収穫適期になります。



ナシ「恵水」カラーチャート値と「恵水」の果皮表面色

### 「恵水」の果皮表面色の違いと果実品質

ナシ「恵水」用カラーチャート値で3～4の果皮表面色がやや赤め～赤めの果実は、糖度が13%以上であり、デンプンの抜けがよく、食味が良好です。

「恵水」の果皮表面色の違いと果実品質(H25)

果皮表面色	「恵水」用 カラーチャート値	地色 <sup>1)</sup>	比重	糖度 Brix%	硬度 lbs	良食味果率 <sup>2)</sup> %	デンプン 反応
赤め	4	4.9	1.007	13.5	5.2	100	1.0
やや赤め	3.5	4.5	1.008	13.6	5.5	100	1.0
やや赤め	3	4.2	1.006	13.4	5.2	100	1.0
やや青め	2.5	3.8	1.011	13.1	5.3	100	1.2
青め	2	2.7	1.019	12.2	6.0	0	2.5

1) 地色はニホンナシ地色用カラーチャート値(表面のワックス層を剥いで比色する)

2) 良食味果率は、食味評価により「悪い」、「良い」、「特に良い」の3段階区分し、「良い」及び「特に良い」の合計割合

### 活用上の留意点

ナシ「恵水」用カラーチャートでの比色は、直射日光が当たらない明るい日陰で行います。果皮全体を観察し、平均的な果皮表面色の部位(赤道面)で測定します。カラーチャート値5以上の果皮表面色全体が黄赤褐色の状態では過熟果となり、食感が低下する傾向があるので注意が必要です。

収穫はカラーチャートのみで判断せず、満開後日数や糖度、試食など総合的に判断する必要があります。

「恵水」収穫始期の目安とする満開後日数は、135～140日頃です。